

平成 30 年度 岩見沢市地域公共交通活性化協議会

事業計画 (案)

(1) アンケート調査及び乗降調査の実施

平成 29 年 10 月に実施した民間路線バスの再編後における、利用目的や行先、利用者のニーズの変化を把握するためのアンケート調査のほか、正確な利用実態を把握するための乗降調査を実施し、「地域公共交通再編実施計画」の評価・検証を行います。

(2) モビリティマネジメントの実施

公共交通を利用することの優位性を認識することができるよう、モビリティマネジメントに取り組み、新しいバス路線やデマンド型乗合タクシーの定着及び公共交通全般の利用促進を図ります。

(3) 沿線自治体と連携した JR 室蘭線の利用促進

JR 北海道が単独での維持困難線区とした室蘭線の維持を図るため、沿線自治体と協議・連携しながら、利用促進のための取組を実施します。

(4) 岩見沢市地域公共交通活性化協議会及び専門部会の開催について

地域公共交通網形成計画にて示された目標値の達成に向けて、各種事業についての具体的な協議・議論をするため、地域公共交通活性化協議会を、年 3 回程度開催します。また、専門的な調査及び検討を行うため、地域公共交通活性化協議会専門部会を、年 3 回程度開催します。